

私らしい巢まいと暮らし

トリノス

to - reno - su



[Vol.32] 2018年 春・夏号



暮らしの豆知識 魅せる収納

巣づくりの現場から

第7回 -モールテックス-

暮らしを、つなぐ。

Anestone

トリノスとは…？

名古屋でリノベーションを手掛ける株式会社アネストーンが

年に2回、春と秋に発行している季刊誌です。

アネストーン (Anestone) の名前の由来でもある「nest」は

日本語で「鳥の巣」、同時に「心地良い空間」という意味も持っています。

また「トリノス」の「リノ」はリノベーションの「リノ」。

「トリノス」では、「リノベーション」で手に入れた「心地良い空間」とともに

nest= 巣まいと、暮らしの情報をご紹介していきたいと思ます。

是非お手にとって、じっくりとご覧下さい。



目次

[特集①] 暮らしの豆知識	
魅せる収納	02
[特集②] 巣づくりの現場から	
第7回 - モールテックス -	07
私らしい「巣まい」のかたち	
・IDEI(名古屋市市中川区戸建F様邸)	11
・smish(名古屋市郊外マンションS様邸)	15
・hidamari(名古屋市緑区戸建A様邸)	17
・liber(名古屋市郊外戸建S様邸)	19
「巣まいと暮らしの店トリノス」	20
リノベーションの始め方	21



暮らしの豆知識

魅せる収納

オーディオ機器、CD、本やレコードがずらっと並びリビングの一角。増え続けて場所をとる趣味のものたちは魅せて、収納する。こだわって選んだお気に入りのコレクションでわが家を素敵にかざってみませんか？

見える場所の収納やオープン棚だと何を置いたらいいかわからない…。
リノベーションした空間で魅せる収納方法やコツなど、生活が楽しくなる豆知識をご紹介します。

カゴで彩る



⌘ 雑多になってしまうごまごましたものも、分類してお気に入りのカゴにまとめれば使いやすい。カゴを同じデザインで揃えると、すっきりして見えます。



ピンでも



調味料はジャーで統一。
キッチンの景観をくずさない!!

趣味をかざる



「メンテナンスのための工具はすぐ使える壁掛け収納に。工具たちが迷子になることもありません。」

- ⌘ ①よく使う靴は玄関先に指定席を。リビングに家族の靴がいっぱいなんてこともなくなります。
②お子様の描いた絵や、買い物のメモなども黒板壁ならマグネットでくっつけるだけ。これも収納術。
③ 散らかりがちなキッチンではひっかけ収納が便利。スペースを有効利用でき、使い勝手も良くなります。

壁面をつかう



オープン棚を魅せるポイント

オープン飾り棚や本棚などはたくさん詰めすぎず隙間を空けて並べることで空間に“抜け”を作ることがおしゃれに魅せるポイント。アクセントにグリーンを加えるとGOOD。

⌘ コレクションは思い切ってスペースを十分に確保。趣味は暮らしの大事な一部です。

リノベーションでかえった編み物のためのミニデスク。収納スペースと作業スペースを一体化して効率アップ! ちょっとした空き時間にも作業を進められます。



⌘ 壁をうまく使って、お気に入りのものたちをディスプレイすれば、眺めるだけで楽しい空間に。「次はどこに行こう、何をしよう、どんなものを集めよう」そんな夢が広がるマイスペースの完成です。

布であそぶ



⌘ 生活感が出るPCや家電には、北欧の布をかけて。お部屋がやわらかい雰囲気になります。ほごり除けにも◎。

⌘ リノベーションで階段横も壁面収納に。空間を無駄にしない工夫♪



魅せる収納のコツを復習！
トリノスにあるもので再現してみました。



① 趣味をかざる

難しそうなおープン棚の収納も3つのポイントをおさえるだけで上級者。

- 欲張って置きすぎない
- 高さにメリハリをつける
- 色や素材のテイストを合わせる

② カゴで彩る



① キッチンのかざり棚に自慢のコーヒーツールを並べて。毎日入れるコーヒーも立派な趣味に仲間入り。④ 玄関先で散らかるスリッパたちは可愛いカゴにまとめれば、かさばらずに片付けも楽チン。② 出しっぱなしのミシンも使わない時にはお気に入りの布をかけてディスプレイ。③ 普段使いの掃除道具は壁掛けにすると気付いた時にサッと使えて便利。簡単にひっかけ収納ができるラダーはインテリアのポイントにも◎。

③ 布であそぶ



木のラダー

④ ひっかける



隠せた方が
いろいろと楽…!

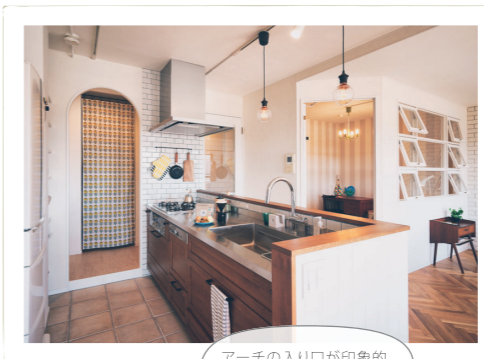
そんなに
見せられるもの
ばかりじゃないなあ。
特にキッチンまわりは…

パントリー

で隠す収納

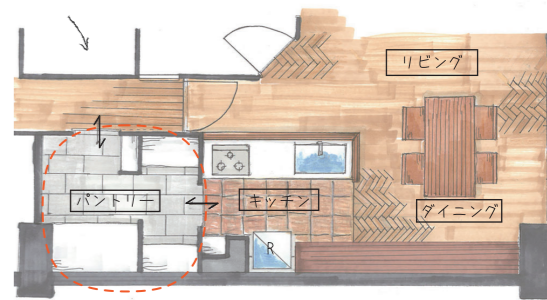


無駄のないすっきり
としたダイニング
スペース



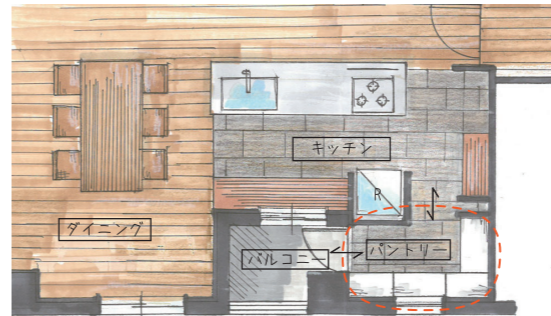
アーチの入り口が印象的。
お気に入りのファブリック
をカーテンにして目隠し。

roomy H様邸 マンション



廊下とキッチンの両方に扉が設けられて洗面や水まわりの
家事動線も快適。見せたくないものは隠してお部屋すっきり

バルコニーにつながっているので換気はもちろん、採光もバッチリ。
こだわりをシンプルに魅せるには生活感を隠す場所も必要！



UNEVENNESS I様邸 マンション



仕切りはカーテンのみで出入り
もストレスフリー。物をしまい
込む心配もありません。

オリジナルキッチン
が映えるシンプル
空間。



築づくりの現場から



第 7 回
— モールテックス —

職人さんの手仕事が生きた家具や漆喰壁に囲まれて、豊かに時を過ごす。そんな家ならキッチンや洗面台にもこだわりたい！とこれまで様々なデザインや素材をご提案してきました。そんなアネストワンがおすすめしたい“モールテックス”。いち早く手掛けたからこそお伝えできる、魅力や特徴を余すことなくご紹介します。

1 特徴



セメント成分に樹脂を混ぜた原料を現場で練り、2mm程度の厚みで塗り上がるモールテックス【MORTEX】。木、タイル、金属など土台の素材を選ばないで意匠性の高い表現が可能です。また耐水性や耐摩耗性にも優れ、モルタルのように細かいクラックが入ることが無いので、キッチンや洗面所といった水周りの仕上げとしても◎。仕上がりの特徴として、職人さんの手仕事によって生まれる温かみのある手触りやムラ感が魅力です。ほぼ無限に色の表現ができるため、お部屋の雰囲気や色合いに合わせたコーディネートも抜群。水周りに使用する場合は簡単なメンテナンスが必要ですが手をかけることでより味わいの増す素材です。

2 職人さんへインタビュー

Q1. モールテックスの左官の魅力をお教え下さい。

仕上がりの風合いを左右する、天候や材料の違いを読むことが難しいのですが、そこが面白いです。経年変化で生まれる模様やムラも素材の“味”ですね。

Q2. モールテックス施工時に工夫している事は？

通常のモルタルに比べて薄くて軽く、短時間で仕上げるので、均一な厚みや模様のつけ方、ムラの出し方には気を使っています。

Q3. 仕事道具の中で無くてはならないものは？

どれも大切ですが、やはり鍔。左官を始めた頃から20年近く使っているものもあります。

鍔の柄にオリジナルの焼印を発見。昔の左官職人は自分の道具には必ず焼印をしていたそうです。「昔は道具も高価だったから、それにマジックペンでは道具が泣きますよね」とKさんの道具に対する真摯な向き合い方が感じられました。



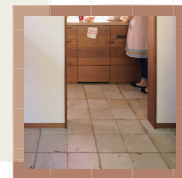
お客様と仲良くお話ししながら仕上げを進めることもあるほど、気さくな左官職人のKさん。完成してお客様が喜んでくれることが何より嬉しいそうです。

3 アネストワンで施工したモールテックス

オリジナル
キッチンに



トリノズで見て一目惚れしたモールテックスのキッチンに即決。無垢の木材やアンティークタイルの床とも相性抜群でした。(O様)

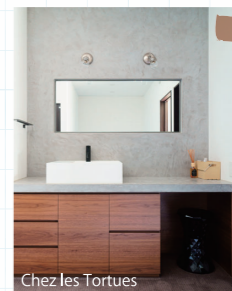


作業台の天板にポイントでモールテックスを。自然な風合いと肌触りがとても心地良いです。(H様)



実際に
見に行く
P.20

洗面台に



モールテックスはどのくらい汚れや水に強いのか？実際に試してみましょう！

コテ跡の出方に味があって気に入っています。ただ、天板に放置したコップの輪染みができてしまいました……。どうしたらとれますか？(A様)



hauska

4 汚れ実験

まだまだ事例の少ないモールテックス

どこまで清掃性や撥水性に優れているのか実験してみました

水まわりの天敵



水分

<すぐに拭き取り>
問題なくキレイに



油

<すぐに拭き取り>
問題なく消えたがツヤが残った



醤油

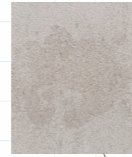
<すぐに拭き取り>
問題なく消えたが匂いが少し残った

使い始めは汚れや染みが目立ちますが、数年間使い手入れをしていくことで経年による独特な風合いが出てきます。

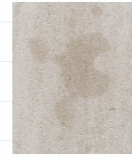
<一晩放置>
白い跡になったが時間とともに消えた



<一晩放置>
浸透して少し色が濃くなってしまった



<一晩放置>
色が残り匂いが染み付いてしまった



揚げ物など高温の油の場合、
わずかに油ハネが残ることも。

仕上げの保護剤は大きく分けてニスとオイルの二種類。ニス仕上げはコーティングされるので汚れもつきにくく、メンテいらず。しかしモールテックスの魅力でもある風合いや経年変化は楽しめません。

レベルオイル+ビールワックス

仕上げとメンテナンス



ビールワックス

オイル系保護剤の**レベルオイル**は、銀仕上げの見た目を変えず、モールテックスそのまゝの色や手触りが残せます。さらにはから**ビールワックス**を塗り重ねると汚れが入り込むことを防ぐ効果を高め、より**レベルオイルの効果も持続されます**。浸透性がありモールテックス独自の膜の中で撥水機能を発揮するため、年に何度かのメンテナンスが必要ですが**永く愛着を持って風合いを楽しめるオイルでの仕上げをおすすめしています**。

わかったこと

- ・オイル仕上げだと浸透性がある分、汚れや匂いは付きやすい。
- ・水跡は残りやすいので、こまめな清掃とメンテナンスが大切。時間とともに落ち着き、馴染んでくる。

その後ワックスをかけて様子を見た所、
すべての汚れがほとんど目立たなくなりました!

※色々な使用状況や環境の違いなど、条件が違えば結果が同じではない場合もございます。今回の内容は参考例としてお考え下さい。

メンテナンス方法

3ヶ月に1回の周期がオススメ。また何回かに一度オイル+ワックスでメンテナンスすると効果が上がります
他にも、日々のお手入れにフィニッシュSAという石鹸での掃除方法もございます



①

表面の埃を軽く拭いた後
ウエスにワックスをとる
(ハケやローラーでも◎)



②

浸透するように薄く
均等に塗り広げ、乾かす



③ 完成

水もはじく!!

塗り重ねていくと、より艶が増し、汚れをはじく能力も高まっていきます

実際に使ってみて

【kvalitet】O様にお聞きしました!

設計のプラン中、モルタルのキッチンがいいなと思い設計担当の方に相談したときに**“モールテックス”**という素材があるよと教えてもらったのが**出会いでした**。そのあと、トリノスのキッチンを見て**“これがいい!”**と採用することになりました。

—**いざ施工のとき**、現場で混ぜ合わせて、材料の細かな配分で色を調整していくモールテックス。1層目を塗ったところで、わが家の部屋にはこの色だと少し濃すぎるかも…と感じました。それを言ってもいいものかととても迷って…。でもこの先ずっと使う物だし言うてみるだけと思いお伝えしました。そして急速、2層目を少し薄い色に変更していただくことに。結果的に満足する色に仕上がりと、あの時お願いしてよかったです。

完成したキッチンを見て色もさることながら、思っていた通りカッコイイ!と感動しました。

—**1年使用してみて**、メンテナンスは思いのほか大変ではなく、定期的にワックスを塗っているだけです。普段は使ったら拭くとか、水滴のついたコップや長い時間水分をそのまま放置しないとか、気を付けることはありますが今は無意識にできるようになりました。むしろ出しっぱなしにしないことが習慣になったので、キッチンの空間自体をキレイに保っているんだと思います。

—**モールテックスは**、良くも悪くも自然素材と同じで、例えば無垢天板の木のテーブルを手入れしながら育てていくのが好きという方にはおすすめです。経年を楽しむことができるので、私たちにぴったりの素材でした。



Special thanks



私らしい「巣まい」のかたち

アネストワンで手掛けた、それぞれの「巣まい」をご紹介します

IDEI

名古屋市郊外戸建F様邸

築22年、木造2階建ての戸建リノベーション。もともとLDKの他に和室が2間あった1階部分を、広々とした1部屋にしてしまう何とも贅沢な間取りに。アウトドアギアをたくさんお持ちのF様に玄関から続く土間をご用意。DIYをしたりギアのメンテナンスをしたり、植物を育てたりと何をやるにも十分な広さです。またシーンに合わせて選択した素材は、漆喰壁の他、一部アクセントに色ムラが楽しい特殊塗装で仕上げました。キッチンタイルと塗装壁、建具の色がバランスよく配置され、ご夫婦お手持ちの家具や小物と素敵な統一感を生み出しました。

F様ご家族の紹介

出会う前からお二人揃って趣味は沖縄に行くこと。キャンプなどのアウトドアもお好きなアクティブなご夫婦。リビングの壁には三線が飾られ、時にはそれを弾いて楽しんだり、広々とした土間で植物の手入れをされたり。なんと、リノベーションの間に



奥様のお腹には新しい命が。新しいお家でのびのびと幸せな時間を過ごされています。

A: 玄関から続く土間スペース。趣味の登山やアウトドアの準備、メンテナンスもストレスなくできます。B: 土間もリビングの一部にしたレイアウトで、ソファに座ってくつろいだり、土間の式台に腰掛けて日向ぼっこしたりと、部屋の随所に心地のいい居場所ができました。C: 壁面収納には、たくさんの本や雑貨、小物などが収まりました。お気に入りのモノに囲まれた暮らしを満喫されています。

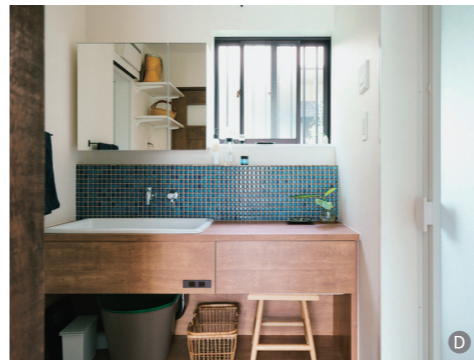




A



B



D



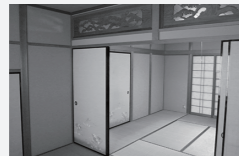
E

物件データ

 所在地:名古屋市中央区
 種別:戸建
 延床面積:126.69㎡
 建築年:1995年
 施工期間:2ヶ月

Before

海や自然がお好きなF様、お庭のある広々とした戸建を探するため、エリアを広げながら、いくつかの物件内覧を繰り返して辿りつきました。利便性が良く、近くに大きな公園や畑があり、子育てに最適な環境です。



C

A:二人でキッチンに立ってもストレスフリーな通路幅。調理家電スペースとパントリーを設けたので、キッチンまわりはいつもすっきりしていて使い勝手抜群です。B:リビング側から眺むDK。広いので距離はありますが、目線の交差するレイアウトなのでお互いに孤立することはありません。C:2階との区切りとして設けたオリジナルの建具は、大きなガラス入り。階段まで光を届けます。



F



G

D:タイルの差し色がアクセントの洗面スペース。E:対面型のキッチンの天板はフラットに。いつでもすっきり片付いています。F:木のぬくもりを感じるオリジナルキッチン。引出し内の収納も充実しています。どこからでも回遊でき、視線の抜ける動線計画で圧迫感を感じさせません。G:キッチン背面とリビングに採用したボーターズペイント。独特なムラ感がLDK全体を引き締めてくれています。



A

 smish

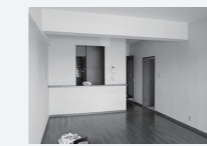
名古屋市郊外マンションS様邸



B

穏やかな雰囲気のある住宅地にある眺めの良い最上階のマンションリノベーション。家族みんなで料理をしたいというご希望を叶えたアイランドキッチンから繋がる洗面所、広々としたリビングと開放感のある間取りになっています。玄関から各部屋に繋がるヘリンボーン張りの床は、家の顔として印象を残します。新婚旅行で行ったチェコの言葉で『笑う』という意味の『smish』、まさにご家族の優しい笑顔があふれる家になりました。椅子やソファなどの家具、そして照明へのこだわりが深いS様。リノベーション後もインテリアにこだわった家づくりは続いています。

Before



思い描くリノベーションをしたいという想いで探された物件は、遠くの山々が望めるロケーションに、92㎡という広さ。東向きを心配されていましたが、間取り計画により明るい空間が広がりました。

物件データ

 所在地:名古屋市郊外
 種別:マンション
 延床面積:92.0㎡
 建築年:1979年
 施工期間:3ヶ月

A:開放的な間取り計画に、ダイニング奥のブルーグレーの壁面がアクセントに。B:広々としたアイランド型のオリジナルキッチン。将来お子様たちと料理ができるように作業台も大きくとりました。

S様ご家族の紹介

最上階、遠くの景色まで見渡せるお部屋の中を興味深げに歩き回る1歳の女の子と、その様子を優しいまなざしで見守るご夫婦の三大家族。お子様のスタイ作りをきっかけに裁縫を楽しんでいる奥様と、料理も好きなご主人はインテリアにもこだわりながら、家づくりを楽しんでいます。



C



E



D

C:明るい光が差し込むリビング。天井にも無垢板が貼られ、広々とした空間を引き締めます。D:当初から望まれていたヘリンボーン貼りの床は、玄関から廊下採用。木のぬくもり溢れる印象的な家顔になりました。E:タイルの表情が面白い壁面に設置したオープン棚には、S様こだわりのセンスの良い小物達が並びます。洗面脱衣所へと一直線に続く家事動線も、使い勝手抜群です。



あえてそのまま残した梁と大きな出窓、それらと色を合わせた無垢材の木の表情が、光差し込む隅だまりの空間に良く馴染みます。天井まで続く白のブリックタイルが部屋のアクセントに。

hidamari

名古屋市緑区戸建A様邸



A: 将来、お子様たちと立てるようにと、広くとったキッチンに大きめの作業台。横に続くパントリー・洗面台・WCLとぐるっと回遊でき、家事もストレスなくこなせます。

以前ご主人が住んでいらしゃったご実家を、新築リノベーションのどちらにするかで悩まれていたA様。ご家族とのたくさんの思い出とともに、これからの歴史を刻んでいく選択をされたA様のリノベーションは、遊び心と懐かしさの詰まった家になりました。2階にあった窓の一つ塞ぎ、吹き抜けの壁面をプロジェクターのスクリーンとして利用するアイデアが生まれ、完成後はお子様達と、ご夫婦で、映画やスポーツ観戦を楽しまれています。友人を招くことの多いA様ご家族。心地よい光が差し込み、自然とみんなが楽しく集まれる"ひだまり"のような家ができました。



A様ご家族の紹介

新しいお家で、お庭の手入れや植物の世話に一生懸命なご主人と、モノづくりが大好きで、パン作りにハマっているという奥様、そして歌やダンスを披露してくれる可愛い二人姉妹の4人家族。ご両親から譲り受けた思い出と、新しい家族で紡ぐ想いが融合した「ひだまり」のような優しく暖かい暮らしをされています。

Before

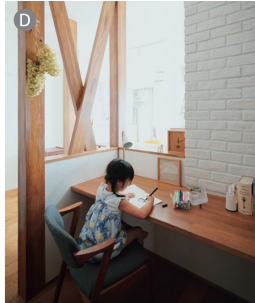


物件データ
所在地:名古屋市緑区
種別:戸建
延床面積:139.64㎡
建築年:1991年
施工期間:4ヶ月

緑区の閑静な住宅街にあるご主人のご実家リノベーション。ご主人が青年時代をすごされた思い出のある在来工法の木造の建物は、元々どこか落ち着いた雰囲気のあるお家でした。



B: 吹き抜けのフリースペースでカリモクのソファに座りながらの映画鑑賞は家族皆のお気に入り。C: タイルが可愛い洗面台。柱と筋交いは表しにし味のある仕上げに。D: 程よく家族の気配が感じられるリビングのデスクコーナー。



築30年を越えた家は、遺された想いや愛着を考へてリノベーションをすることに。床は無垢フローリング、壁は漆喰に一部タイルを貼り、柔らかな雰囲気のある空間になりました。別棟の書斎は、ロフト下には籠ることができる書庫、寛げる半地下にゆっくり音楽と読書が楽しめるフリースペースと、高低差で空間を区切っています。ここにはご両親の古書があったり、お子様の新しい本が加わったり、懐かしい本を出して読んだり、まるで図書館のような家族の想いと時間が詰まった空間になりました。



A:本を読むのが大好きなS様こだわりの書庫はまるで図書館のよう。3フロアに別れ自由に寛げます。B:元々使われていたお手持ちの家具たちもリノベーションした空間に馴染んでいます。これからまた新しい思い出を刻んで行けそうです。

S 様ご家族の紹介

お庭で咲いたお花を挿し、いつも部屋に華やかさを添えるS様と3人のお子様を育てるご夫婦の6人家族。盆栽やお料理、恐竜など…書斎には好奇心旺盛なお子様達や、ご家族それぞれの興味ある本が並べられています。思い出とともに新しい世代へつなぐリノベーションを実現されました。



物件データ
所在地:名古屋市郊外
種別:戸建 施工期間:3ヶ月



楽まいと暮らしの店

トリノス to-reno-su

リノベーション事務所の店舗兼ショールーム!

アネストワンのアンテナショップ『楽まいと暮らしの店トリノス』。オーダーメイドからヴィンテージまで、家具・雑貨を中心に素材感のある上質なものをセレクトした店内。ライフスタイルに合わせたインテリアコーディネートやオリジナル家具・キッチンなどもご提案しています。ぜひリノベーションのご相談や参考にも。

↑ 名古屋市名東区よもぎ台3-117 第2キャピタルハイツ1F

☎ 052-778-7244

🕒 10:00~18:00 日曜・祝日休み

➡ MAPはp.22へ



アネストワンの提案する“時とともに愛着の増す暮らし”をより身近にと2015年オープン。店内には自然素材を使用した仕上げなど、アネストワンらしさ溢れる細かなこだわりが至るところに隠されています。

Check it! トリノスの日常や小話、イベント情報随時更新中!



to_reno-su

リノベーションの始め方

アネストワンではリノベーションを考えている方に向けて、このような形でサポートしています。イベントなどの詳しい情報はホームページにて随時更新しておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。

○リノベーション相談会で詳しく聞く



理想の住まいや暮らしについて一緒に整理しましょう。毎週土曜日に開催しておりますが、平日でも受付可能ですのでお気軽にご相談下さい。
【事前に日時をご予約の上お越し下さい】

○ちゅこリノ勉強会に参加する



中古物件購入+リノベーションをお考えの方を対象に勉強会を開催しています。リノベーションの基本的なことから物件探しのコツ、資金計画についてなど、スライドで分かりやすく解説いたします。

○「ちゅこリノ講座」でさらに詳しく学ぶ

アネストワンでは、リノベーションの過程をより詳しくお伝えするために、『ちゅこリノ講座』を開講しております。理想の暮らしを具体的にイメージしたり、実際にものづくりの現場へ足を運び体感して頂き、私たちと一緒に学びながら、自分たちらしい家づくりをしていきましょう。
【※詳しくは相談会にてご案内しております】

ちゅこリノ講座

- ・『夢ノート』ワークショップ
- ・施工中現場見学会
- ・OB宅訪問見学会
- ・工房見学会
- ・『夢ノート』完成お披露目パーティー



ご希望の方には…

ファイナンシャルプラン相談会

ファイナンシャルプランナーが暮らしに関わる様々な費用を算出しながら、自分たちが一体どの位の家を持てるのかを分かりやすくアドバイスします。

リノベーションSTART!!

物件探しやローンの審査についてのサポートや、現地へ同行して物件の調査をいたします。実際に物件が決まったら、これからの暮らし方を伺いし、その内容を基にプランの提案をさせていただきます。

経年してこそ価値のあるもの。

味のあるものが好きだ。
空間にしても、家具にしても、靴、カバン、食器…
様々なものに対してその感覚はいつもあります。
経年とともにあめ色に変色した木であったり、
当時のレトロなタイル、錆びついた小さなドアノブ…。
そんな、時を経るほど、味わいや奥行きが出てくるようなモノたちに本当に魅力を感じます。

そういったモノの中に共通することは、「本物」だということ。
例えば家具に関していうと、
引越すたびに買い換えるようなものではなく
時を経て色褪せない、子供にも譲れるようなものにこそ価値があると思います。

それは、アネストワンのリノベーション空間にもいえることです。

アネストワンの考えである、「心地よく・本物で・温かみのある空間」の提供はそんな考えのもと、生まれました。
奇抜さやスタイリッシュさではなく、流行にとらわれず
長く使い続けることで、より味わいが出てくるような
素朴であたたかな空間の提供。
本物の素材を使い、時を経ても色褪せない
時を経るほど奥行きを増していく空間デザインを提案しています。



Anest one 株式会社アネストワン

〒465-0018 名古屋市名東区八前2-713 (※ご来店の際は事前に日時のご予約をお願いいたします)
[公共交通機関ご利用の場合…地下鉄東山線一社駅下車。市バス3番のりば、猪子石中学下車。猪子石中学東の交差点を東に徒歩約5分。]

巣まいと暮らしの店トリノス to-reno-su

〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台3-117 第2キャピタルハイツ103
[公共交通機関ご利用の場合…地下鉄東山線一社駅下車。北へ進み、よもぎ台の信号を右折。一社駅から徒歩約15分。(アネストワンから徒歩約10分)]



暮らしを、つなぐ。

Anestone

株式会社アネストーン[アネストーン一級建築士事務所]

〒465-0018 名古屋市名東区八前2-713 電話.052-777-2441 FAX.052-777-2647
mail@anestone.com <http://www.anestone.com/>  建物正面に3台駐車できます

- リノベーション・デザインリフォームの設計・施工[マンション・戸建・店舗・オフィス]
- オリジナルキッチン・家具のデザイン・製作 ■注文住宅 設計・施工

お問い合わせは右記フリーダイヤルまで
9:00～18:00 定休日:日曜・祝日

 0120-65-2441

アネストワンの施工エリアは、お客様と末永いお付き合いとアフターメンテナンスを行っていく為に限定させて頂いております。色々なケースがありますのでエリア近郊の方はお問い合わせ下さいませ様よろしくお願い致します。(詳しくはアネストワンのホームページ『施工エリア』をご覧ください。)



※アネストーンへご来店の際は
事前に日時のご予約をお願いいたします。

公共交通機関ご利用の場合…
地下鉄東山線一社駅下車。
市バス3番のりば発、猪子石中学下車。
猪子石中学東の交差点を東に徒歩約5分。